

府中市男女共同参画に関する令和5(2023)年度意識調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政にご協力いただきましてありがとうございます。

市では、令和2(2020)年度に「第6次府中市男女共同参画計画」を策定し、性別にかかわらず、社会のあらゆる場に平等に参画でき、一人ひとりの個性や能力が存分に発揮され、共に喜びと責任を分かち合い、自分らしく豊かに生きることのできる社会を目指して、各分野にわたる施策を総合的かつ、計画的に推進してまいりました。このたび、令和6(2024)年度で5年間の計画期間を終えることから、新たに「第7次府中市男女共同参画計画」の策定に向けて準備を進めているところです。

つきましては、今後の施策を進めるうえでの基礎資料として、市民の皆様の貴重なご意見を伺うためのアンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

このアンケート調査は、府中市にお住まいの18歳以上の方の中から、2,000人を選ばず、調査票を送らせていただいております。調査には無記名でご回答ください。ご記入いただいた内容は統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。

皆様のご意見は、市ホームページ、市立図書館で公開する他、男女共同参画に係る各種施策の基礎データとさせていただきます。

令和5年9月

～ ご記入にあたってのお願い ～

ご回答は、この調査票の封筒の宛名の方ご自身が記入してください。ただし、ご自身が何らかの理由で回答できない場合は、ご家族の方が代筆してお答えいただいても結構です。

この調査票は、もしくはの方法でご回答ください。

郵送にて回答：ご回答は、選択肢の中から、あなたの考えにあてはまる番号に印をつけてください。同封の返送用封筒(切手不要)にて9月24日(日)までにご投函ください。

WEBにて回答：9月24日(日)までに右記の2次元コード、または下記の

URLにスマートフォン等でアクセスし、WEBサイトにてご回答ください。

URL [https://questant.jp/q/fuchu\(仮\)](https://questant.jp/q/fuchu(仮))

2次元
コード

【お問合せ先】府中市市民協働推進部多様性社会推進課男女共同参画推進係

府中市男女共同参画センター「フチャール」

電話：(042)351 4600 FAX：(042)351 4603

あなたご自身について

F1 性別()	1 男性	3 その他	4
	2 女性	4 回答したくない	

()性別については、戸籍上の区別とは別にご自身の主観によりご記入ください。

F2 年齢	1 18～19歳	3 30～39歳	5 50～59歳	7 70歳以上	5
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60～69歳		

F3 職業の有無	1 働いている(収入あり)	3 主婦・主夫	6
	2 働いていない(収入なし、または公的年金)	4 学生	

F4 婚姻の有無	1 未婚	3 離別・死別	7
	2 配偶者あり(事実婚含む)		

あらゆる分野における男女共同参画について

問1

あなたは次の(1)～(7)の分野で男女の地位・立場が平等になっていると思いますか。
(それぞれについて は1つ)

	優 遇 さ れ て い る 男 性 の 方 が 非 常 に	ど ち ら か と い え ば 男 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る	男 女 の 地 位 ・ 立 場 は 平 等 に な っ て い る	ど ち ら か と い え ば 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る	優 遇 さ れ て い る 女 性 の 方 が 非 常 に	わ か ら な い
記入例 (1) 家庭生活の場で	1	2	3	4	5	6

(1) 家庭生活の場で	1	2	3	4	5	6
(2) 職場で	1	2	3	4	5	6
(3) 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
(4) 地域社会(自治会・町会など)で	1	2	3	4	5	6
(5) 政治の場で	1	2	3	4	5	6
(6) 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
(7) 社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6

問2

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどのように考えですか。(○は1つ)

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 わからない

9

(問2で「1 賛成」「2 どちらかといえば賛成」と答えた方にうかがいます)

問2 - 1 賛成と思うのはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから
- 2 自分の両親も役割分担をしていたから
- 3 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから
- 4 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから
- 5 育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから
- 6 その他()

10

(問2で「3 どちらかといえば反対」「4 反対」と答えた方にうかがいます)

問2 - 2 反対と思うのはなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 男女平等に反すると思うから
- 2 自分の両親が外で働いていたから
- 3 夫も妻も外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから
- 4 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
- 5 育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから
- 6 固定的な夫と妻の役割分担意識を押しつけるべきではないから
- 7 その他()

11

問3

女性が長く働くうえで、支障をきたしているものがあると思いますか。最も支障をきたしていると思われるものを1つだけ選んでください(○は1つ)

- 1 家事・育児との両立が難しい
- 2 家族の理解や協力が得にくい
- 3 高齢者や障害者の介護がある
- 4 子どもを預ける施設の数やサービスが不足している
- 5 働くことにメリットを感じられない
- 6 配偶者もしくはパートナーの理解や意識が不足している
- 7 育児・介護休業制度などを利用しにくい
- 8 職場での昇進・昇給や、教育制度に男女の不公平な取り扱いがある
- 9 職場に結婚・出産退職の慣行がある
- 10 配偶者もしくはパートナーの転勤がある
- 11 その他()
- 12 特にない

問4

児童生徒の男女共同参画の意識を育てるために、学校教育で特に必要な取組は何だと思いますか。()はいくつでも

- 1 性別にかかわらず、協力して物事を進める必要性を学ぶ
- 2 ひとりひとりの個性や人権を尊重することを学ぶ
- 3 家庭や家族の多様なありかたについて学ぶ
- 4 生活指導や進路指導において、性別にかかわらず能力を生かせるよう配慮する
- 5 DV(配偶者間での暴力)デートDV(交際相手からの暴力)を防ぐための教育や相談を行う
- 6 人権尊重の視点に立った性教育を充実させる
- 7 性犯罪の加害者や被害者になることを防いだり、性産業に巻き込まれないための教育や相談を行う
- 8 子どものメディア・リテラシー()を高める教育を行う
- 9 教職員を対象とした男女共同参画の研修を実施する
- 10 教員の男女比を同数にしたり、管理職(校長や副校長)に女性を増やしていく
- 11 その他()
- 12 どれも必要だとは思わない

()メディア・リテラシーとはメディアの情報を主体的に読み解く能力、メディアにアクセスし活用する能力、メディアを通じコミュニケーションする能力の3つを構成要素とする複合的な能力をいいます。

問5

あなたは現在、職業以外の社会活動や地域活動に参加していますか。(○は1つ)
(例:自治会・子ども会の活動、地域のボランティア活動、子どもの見守り支援等)

- 1 参加している 2 参加したいができていない 3 参加するつもりはない

(問5で「2 参加したいができていない」と答えた方にうかがいます)

問5 - 1 「2 参加したいができていない」理由はなぜですか。(○はいくつでも)

- 1 仕事が忙しいから
- 2 家事や育児・介護などが忙しいから
- 3 経済的余裕がないから
- 4 どのような活動があるかわからないから
- 5 一緒に活動する仲間がないから
- 6 家族の理解や協力がいないから
- 7 近くに活動の場がないから
- 8 参加したいと思う活動がないから
- 9 参加方法がわからない、きっかけがないから
- 10 その他()

12

問6

あなたは、災害対策に男女双方の視点を生かすためには、特にどのようなことが重要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 防災分野の委員会や会議が、男女同数程度の構成になるようにする
- 2 災害対応や復興において男女双方の視点が活かされるよう、災害現場の支援活動の中で男女のリーダーをバランスよく配置する
- 3 災害に関する各種対応マニュアルなどに男女双方の視点を入れる
- 4 性別に応じてプライバシー(トイレ・更衣・授乳・就寝スペース等)が確保できる避難所運営を行えるようにする
- 5 災害時における配偶者やパートナー、子どもに対する暴力の防止策を講じたり、相談窓口を設置する
- 6 消防職員・警察官・自衛官・自治体職員などについて、防災担当に男女がバランスよく配置されるよう、採用・登用段階を含めて留意する
- 7 その他()
- 8 どれも必要だとは思わない

問7

以下の言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものを全てあげてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 男女共同参画社会 | 12 マタニティ・ハラスメント |
| 2 女性差別撤廃条約 | 13 メディア・リテラシー |
| 3 男女雇用機会均等法 | 14 クォータ制 |
| 4 女性活躍推進法 | 15 ポジティブ・アクション |
| 5 配偶者暴力防止法 | 16 ジェンダー |
| 6 ストーカー規制法 | 17 ワーク・ライフ・バランス |
| 7 LGBT | 18 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ |
| 8 セクシュアルマイノリティ | 19 パートナーシップ宣誓制度 |
| 9 DV・デートDV | 20 アンコンシャス・バイアス |
| 10 セクシュアル・ハラスメント | 21 ダイバーシティ&インクルージョン |
| 11 パワー・ハラスメント | 22 上記の中で見たり聞いたりした言葉はない |

13

仕事と生活の調和について**問8**

あなたの生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「個人の時間」(地域活動、趣味・学習等)の優先度について、あなたの希望に最も近いものを選んでください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1 「仕事」を優先したい | 5 「仕事」と「個人の時間」を優先したい |
| 2 「家庭生活」を優先したい | 6 「家庭生活」と「個人の時間」を優先したい |
| 3 「個人の時間」を優先したい | 7 「仕事」、「家庭生活」、「個人の時間」すべてを優先したい |
| 4 「仕事」と「家庭生活」を優先したい | |

14

問9

あなたの生活の中での優先度について、あなたの現実に最も近いものを選んでください。
(○は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1 「仕事」を優先している | 5 「仕事」と「個人の時間」を優先している |
| 2 「家庭生活」を優先している | 6 「家庭生活」と「個人の時間」を優先している |
| 3 「個人の時間」を優先している | 7 「仕事」、「家庭生活」、「個人の時間」すべてを優先している |
| 4 「仕事」と「家庭生活」を優先している | |

15

問10

あなたは、男性が家事・育児を行うことについて、どのようなイメージをお持ちですか。
(○はいくつでも)

- 1 男性も家事・育児を行うことは、当然である
- 2 家事・育児を行う男性は、時間の使い方が効率的で、仕事もできる
- 3 男性自身も充実感が得られる
- 4 子どもにいい影響を与える
- 5 仕事と両立させることは、現実として難しい
- 6 家事・育児は女性の方が向いている
- 7 妻が家事・育児をしていないと誤解される
- 8 周囲から冷たい目で見られる
- 9 男性は、家事・育児を行うべきではない
- 10 その他()
- 11 特にない

16

問11

あなたは、ワーク・ライフ・バランス実現のために、どのような取組が有効だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 長時間労働の削減
- 2 有給休暇の取得促進
- 3 仕事と育児の両立支援
- 4 仕事と介護の両立支援
- 5 男性の育児休業、出産時育児休業取得の促進
- 6 管理職の意識啓発
- 7 従業員の意識啓発
- 8 テレワーク(在宅勤務等)、副業・兼業の促進など多様な働き方の導入
- 9 福利厚生制度の充実など、休暇の過ごし方の支援
- 10 フレックスタイム、短時間勤務制度、週休3日制の導入など柔軟な働き方の導入
- 11 その他()
- 12 特にない

17

問 12

あなたは、ワーク・ライフ・バランスのとれた環境をつくるために、府中市にどのようなことを望みますか。(〇はいくつでも)

- 1 一時預かり等の保育サービスの充実を図る
- 2 地域全体で子育て支援に取り組めるよう仕組みづくりを進める
- 3 高齢者・障害者等を家庭で介護する人の負担を軽減するための情報提供等を行う
- 4 性や年代別のニーズに応じた健康支援に関する情報提供等を行う
- 5 男女とも仕事と生活を両立できるようにするため、企業、事業所に対して環境整備を働きかける
- 6 身近な就労環境(コワーキングスペース等)の整備を行う
- 7 ワーク・ライフ・バランスへの意識啓発に関する講座等を実施する
- 8 パンフレットやポスターの配布・掲示等により、事業者・労働者双方への情報提供等を行う
- 9 その他()
- 10 特になし

人権が尊重される社会の形成について

問 13

あなたは、次の(1)～(9)のような行為が配偶者や交際相手との間で行われた場合、それを暴力だと思えますか。(それぞれについて 1は1つ)

	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	わからない
記入例 (1) 平手で打つ	1	2	3	4
(1) 平手で打つ	1	2	3	4
(2) 大声でどなる	1	2	3	4
(3) 外出などを制限する	1	2	3	4
(4) 交友関係や電話・メール・SNS を細かく監視する	1	2	3	4
(5) 何を言っても無視する	1	2	3	4
(6) 相手の意に反して性的な行為を強要したり、避妊に協力しない	1	2	3	4
(7) 殴るふりをしておどす	1	2	3	4
(8) 「誰のおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと侮辱的なことを言う	1	2	3	4
(9) 生活費を十分に渡さない	1	2	3	4

問14

あなたはパートナーからの暴力を受けたこと、または、あなたの身近な人がパートナーから暴力を受けているのに気づいたりしたことがありますか。(○は1つ)

19

1 何度もあった

【問14-1へ】

2 1・2度あった

【問14-1へ】

3 まったくない

【問15へ】

(問14で「1 何度もあった」または「2 1・2度あった」と答えた方にうかがいます)

問14-1

その時あなたは、だれ(どこ)かに相談しましたか。(○は1つ)

20

1 相談した

3 相談したかったが、相談先を知らなかった

2 相談したかったが、相談しなかった

4 相談しようと思わなかった

もし相談したいと思ったり、周りに困っている人がいたら...

府中市男女共同参画センター「フチュール」女性問題相談まで(042-351-4602)

相談できる曜日・時間帯などの詳細は、「女性問題相談」HP参照 (二次元コードで記載)

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/sodanannai/jose/jyoseisodan/josemondai.html>

問15

あなたはDV(配偶者等からの暴力)やデートDV(交際相手からの暴力)の対策や防止のために、今後、府中市の施策としてどのようなことが必要だと思えますか。(○はいくつでも)

21

1 相談しやすい環境・相談方法を整備する

2 相談先や相談方法を記載したカードを、公共施設のひとりで手にとり、読みやすいところに配布する

3 被害者の安全を守る体制を確立する

4 DVに関する相談や支援策を多言語で市民に広く知らせる

5 被害者を一時的に保護する施設(シェルター)と連携する

6 被害者に対する自立支援(子どもの養育、住宅の確保、就労支援など)を行う

7 被害者支援に携わる人(相談機関職員など)の意識向上を図る

8 加害者にならないための啓発事業を実施する

9 学校で人権やDV、デートDVに関する理解が深まるような授業を実施する

10 親しい間柄であっても暴力は人権侵害であるという意識の啓発をする

11 その他()

問16

日常生活の中で、次の(1)～(6)にあげるような行為を受けたことがありますか。
(それぞれについて○は1つ)

	何度もある	1・2度ある	まったくない
記入例 (1)不必要に身体に触られた	1	2	3

(1)不必要に身体に触られた	1	2	3
(2)容姿や体型などについて話題にされた	1	2	3
(3)性的な会話を聞かされたり、性的な絵・写真等を見せられたり目に入る場所に置かれたりした	1	2	3
(4)身体を執拗に眺めまわすような目で見られた	1	2	3
(5)嫌がっているのに電話、手紙、Eメール等をされたり食事に誘われたりした	1	2	3
(6)「男のくせに」「女のくせに」等の性差を理由とした不快な言葉を言われた	1	2	3

性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律
(LGBT 理解増進法案) 公布・施行 令和5年6月23日

性的指向()及びジェンダーアイデンティティ()の多様性に関する国民の理解が必ずしも十分でない現状があるため、国は、性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性に関する施策の推進に向けて、基本理念や国・地方公共団体の役割を法律で定めることにより、国民の理解増進を図り、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性を受け入れる社会の実現を目指しています。

() 性的指向とは人の恋愛・性愛の対象がどういう方向に向かうのかを示す概念です。

() ジェンダーアイデンティティとは性自認(自身の性をどのように認識しているか)のことで、

22

問17

あなたは、セクシュアルマイノリティ()の人権を守るために、特にどのような方策が必要だと思えますか。(○はいくつでも)

- 1 正しい知識の習得と、理解を深めるための教育を学校で行う
- 2 正しい知識の習得と、理解を深めるための啓発活動を行政が行う
- 3 相談・支援体制を充実させる
- 4 パートナーシップ宣誓制度の周知や支援の充実
- 5 セクシュアルマイノリティであっても不当な差別を受けないよう法律や制度を整備する
- 6 その他()
- 7 特に必要なことはない

24

()セクシュアルマイノリティとは「こころの性・からだの性・表現する性が一致している異性愛者(ストレート)」ではない方々の総称です。LGBT(レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー)以外の方も含まれます。

25

男女共同参画社会づくりに向けた府中市の施策について

26

問18

府中市には、男女共同参画社会の実現に向けて、各種講座や女性問題相談、情報提供などを行っている「府中市男女共同参画センター フューール」があります。この施設を知っていますか。(○は1つ)

- 1 施設を利用したことがある
- 2 施設を知っているが利用したことがない
- 3 施設があることを知らなかった

27

府中市男女共同参画センター「フューール」は、市の男女共同参画の啓発拠点施設です。

- ・男女共同参画や女性人権等に関する各種講座の実施
- ・DVや家庭、ご自身の悩み等の相談を受け付ける「女性問題相談」の設置
- ・男女共同参画等に関する資料や図書の閲覧・貸し出しが可能な「情報資料室」の設置 など

28

詳しくはこちらから

男女共同参画センター「フューール」 東京都府中市ホームページ (city.fuchu.tokyo.jp)

問19

「府中市男女共同参画センター フューール」では、より多くの市民の皆様にご利用いただきたいと考えております。どのような機能があれば利用したいと**思いますか**。(○はいくつでも)

29

- 1 男女共同参画に関する意識啓発講座や情報提供
- 2 女性の人権に関する意識啓発講座や情報提供
- 3 女性の就労支援、デジタルスキルアップ等に関する講座や情報提供
- 4 男女共同参画センターの事業紹介等に関する情報提供
- 5 男女共同参画センター登録団体等への活動支援
- 6 多様な働き方を推進する**コワーキング**スペース等の設備
- 7 図書・資料の閲覧(貸出)
- 8 その他()

30

問20

府中市は、職場、家庭、地域など「あらゆる場」での女性の活躍を目指しています。府中市は女性が活躍できる都市だと思いませんか。(○は1つ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらとも思えない
- 4 どちらかといえばそう思えない
- 5 そう思わない

31

(問で1～4と答えた方にうかがいます)

問20-1

そのように回答した理由を記述してください。

32

問 21

性別にかかわらず、社会のあらゆる場に平等に参画でき、一人ひとりの個性や能力が存分に発揮され、共に喜びと責任を分かち合い、自分らしく豊かに生きることのできる社会を実現させるために、力を入れてほしいことは何ですか。(〇はいくつでも)

33

- 1 男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う
- 2 女性を意思決定の場に積極的に登用する
- 3 職場における男女平等について周知徹底を行う
- 4 女性を取り巻く社会的通念や習慣の中の偏見や差別を改める広報活動を充実する
- 5 男女共同参画に関する情報提供や交流の場、相談、教育などを充実する
- 6 女性の就労機会を増やすことや、職業教育・訓練を充実する
- 7 男女ともにライフスタイルやライフステージに応じて柔軟な働き方を選択できる環境を整備する
- 8 各種団体の女性のリーダーを養成する
- 9 学校で男女平等教育を推進する
- 10 育児や介護をする人の負担軽減を行う
- 11 各国の男女共同参画に関する取組について、先進事例を紹介する
- 12 市内在住の外国人の男女共同参画に関する取組について、情報発信等を充実する
- 13 セクシュアルマイノリティへの意識啓発に関する講座やセミナー等を実施する
- 14 その他()
- 15 特になし

34

問 22

府中市の男女共同参画についてご意見やあなたが考える男女共同参画について等、ご自由にお書き下さい。

35

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

締切は9月24日(日)です。

36

* 調査票に記入して郵送、WEB サイトで入力どちらかの方法でご回答ください。